東京海上ディーアール

サイバーセキュリティ

SecurityScorecardのご案内

SecurityScorecardを使えば、自社だけでなく、国内外のグループ会社や
ビジネスパートナー、委託先等を含めたサプライチェーン全体のサイバーリスクを可視化し、
セキュリティ対策状況を容易に把握することが可能となります。

SecurityScorecard

- 企業のドメイン情報から、インターネット上でデータを**自動収集**
- 国内外を問わずビジネスパートナーや委託先等も**瞬時に評価**
  ※データの収集に数日かかる場合もあります。
- SaaS型のオンデマンドサービスであるため、**いつでもどこでも利用可能**
- **システムに影響を与えない**ため、事前準備等は一切不要
- 脆弱性や設定不備など、現状の課題を**具体的に把握可能**

*To Be a **Good Company***

ビジネスパートナーや委託先等を含めたサプライチェーン全体の状況把握および管理に

10 項目のリスクファクター

1 ネットワーク・セキュリティ
安全でないネットワーク設定の検出

2 DNSの正常性
安全でないDNS設定と脆弱性有無の検出

3 パッチ適用頻度
サポート終了製品や脆弱性を含む可能性のある古いシステムの検出

4 エンドポイント・セキュリティ
従業員のワークステーションなど、作業端末のセキュリティレベルを測定

5 IPレピュテーション
企業ネットワーク内におけるマルウェアやスパムなどの疑わしい通信の検出

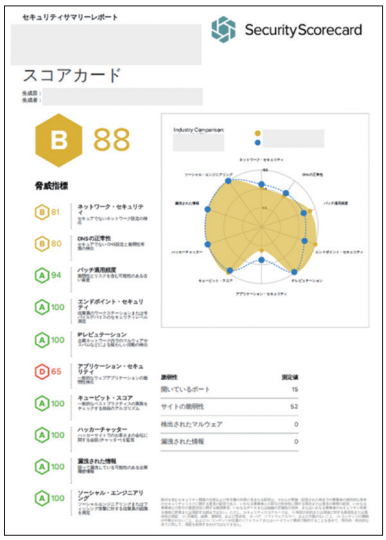
6 アプリケーション・セキュリティ
一般的なウェブアプリケーションの脆弱性の検出

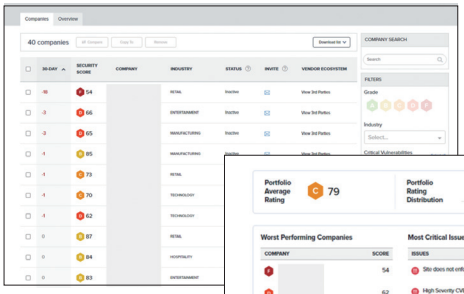
7 キュービット・スコア
SSC独自のアルゴリズムで、一般的なベストプラクティスをもとにリスクを測定

8 ハッカーチャッター
ハッカーサイトにおける、お客様企業に関する話題を確認

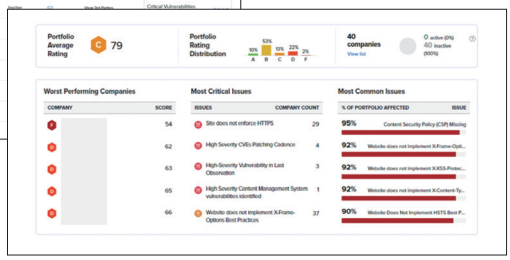
9 漏洩された情報
誤って漏えいしている可能性のある、企業機密情報の検出

10 ソーシャル・エンジニアリング
ソーシャルエンジニアリングまたはフィッシング攻撃に対する従業員の認識を測定





サマリーレポート
- 日本語での表示も可能
- リスクファクターごとに業界平均との比較が可



一覧管理機能
- 任意のドメインを一覧で管理できる機能（ポートフォリオ機能）により、登録したポートフォリオごとにリスク評価が可能
- ポートフォリオ登録した企業群の平均スコアやポートフォリオ内のワーストスコア企業の情報など、瞬時に把握することが可能

活用例

自社およびグループガバナンス
自社に加え、国内外のグループ会社を含むグループ全体のセキュリティ対策レベルを把握し、一元的に管理することが可能です。

ベンダーリスク管理
ビジネスパートナーや委託先等のセキュリティ対策レベルが、要求するレベルに達しているかを確認することが可能となります。

デューデリジェンス
買収候補先企業のセキュリティ対策レベルを把握することができ、買収前のリスク評価に活用することができます。

本チラシは、SecurityScorecardの概要をご紹介したもので、サービスに関するすべての事項を記載しているものではありません。詳細は、下記の連絡先までお問い合わせください。

お問い合わせ先
東京海上ディーアール
ソリューション創造本部 サイバーセキュリティラボ
東京都千代田区大手町1-5-1
大手町ファーストスクエア ウエストタワー23階　〒100-0005
TEL 03-5288-6591　E-mail：pirates@tokiorisk.co.jp

※記載の内容は2021年7月現在のものです。内容は予告なく変更する場合がございます。
※記載の会社名、製品名、サービス名およびロゴは、各社の商標または登録商標です。